

問 2 2. 単位クラブの課題について

(1) 具体的な課題

役員になる人が少ない。
外出困難な人が多くなっている。90人枠の確保のため出来る限り会員として加入下さる人がいて解散を避けている。
シルバー会への入会者が少ない。年々高齢化が進んでいる。シルバー会役員の継承が難しい。
高齢化
会員の高齢化
会員数の減少
会員数の減少に伴う新会員の発掘
高齢化
高齢化が進んで会員数の減少
高齢者が多い事
高齢化になってきた事
高齢化に伴う世話役の退任、会員数の暫時減少
高齢者が多い。
会員の高齢化、後継者不足
各催しの参加者の固定化
高齢化が進んでいる。
人の集まり（が良くない）
会員の減少・高齢化
会員を増やす（会員の減少）
会員の高齢化及び若手会員の新規加入が少ない。
男性会員が少ない。
会員数を減らさないようにする（会員の減少）。
平均年齢が80歳を超え退会者の増加がすぐに見える。入会者が高齢
新入会員の加入促進、会員の高齢化
老人会への加入についてどうアピールするか。
会員の高齢化もあるが、労働に携わる人が年々多くなり、行事への参加数が減少している。
老人会の独自の活動、役職（世話人）が少ないので会長自身に負担増兼任、兼任で手が回らない状態。
入会年齢に達した人が入会して貰えない。会員数の減少

老齡化が進みクラブ運営を行う人がいない事
会員の確保（減少傾向が続いている）
入会者が少なく退会者が多い年会費500～1,000円は年金生活なので年会費がもったいないと！！
会員の高齡化のため、活動を主導する人材不足。
若い人の加入がなかなか事情があり希望者がいない。
参加者が少ない。
会員数の減が見込まれるので如何にして会員を増やしていくか（現状維持の会員を保てるか！）。
高齡化
役員のなり手が無い。
高齡化により役員をしていただく会員が無い。
会員数の減少、役員の担い手が無い。
ご多分にもれず高齡化の進行で会員が減少している事。年数回開催している”ふれあい会”の活動が中心で、それも高齡化で減少傾向にあり、当面する老人問題の諸課題についてほとんど取り組めていないのが実情。
新規加入者が集まらない。
会員数の増加が難しい。
会員に60～70才の入会が無い。役員のなり手が無い為、老人会存続が不安。
若い人の加入を希望します。
地域の60歳以上の人口増が見込めず、会員は減少するのみです。
会員の年齢層が80歳以上で半数を占めているので60歳以上の会員増を課題とする。
高齡化に伴う年齢の差が高くなっている関係でお世話できる会員が少なくなっている。現状から役員の交代が大変難しくなっている。そのため現会長及び役員の選出が困難ですが現状では会員の支持を得て何とか維持できているのが現状です。一日も早くこれが解決出来る方法はないものかの毎日です。
老人会新加入者申込みが思うように進まない。
高齡化に伴う年齢の差が大きくなっている関係でお世話できる会員が少なくなっている現状から役員の交代が大変難しくなっている、そのため現会長及び役員の選出が困難ですが現状では会員の指示を得て何とか維持できているのが現状です一日も早くこれが解決出来る方法はないものかの毎日です。
若手会員（特に60歳代）が少なく会員も役員も高齡化。役員の後継者づくり（役員のなり手が無い）
行事の参加者が限定されており、集会所へ気軽に来られる環境、企画、仲間への声掛け等が不足している他の老人クラブの活動実態、実績等を参考にしているが、まだまだ結果に繋がっていない。
会員の高齡化と減少
男性役員の人数が少ない

集まりが悪い。
入会者は年々減少している。こども見守り隊員の減少。
コロナ禍カラオケ装置が撤去されたため、カラオケ活動ができない。
若い人が入ってこない。
会員募集
会員の高齢化、独自の会館を持っていない。
独自の集会所が自治会に無く大変苦労しています。会員数の減少
会員数が増えない。
会員確保
会員減少
会員の高齢化、役員世話役の不足が今後懸念される。活発なクラブ活動に対して地域社会への貢献活動が少ない。一部のボランティア活動に頼っている。
当クラブ平均年齢も80歳を越え、年齢に対する偏見や固定観念から事業活動への参加意識も低くなってきている。
補充者が無く会員数の減少
会員の高齢化により逝去者も増え、施設への入居による退会。
役員になる人が少ない。
会員の減少、役員の選出
会員の超高齢化で特に単身女性が多くなりました。従って役員のなりて不足が深刻となってきました。負担の軽減策を考慮して運営している。
役員の後継者がいない事です。
会員数がなかなか増えない。
新会員が増えない事
子供見守り活動として下校時の小学生の交通警備を実施しているが実施担当者の人数が少なく負担が大きい。
子供見守り活動として下校時の小学生の交通警備を実施しているが実施担当者の人数が少なく負担が大きい。
子供見守り活動として下校時の小学生の交通警備を実施しているが実施担当者の人数が少なく負担が大きい。
定期的に会員が集合し親睦をはかりたいが、なかなか集合するのは難しい。
新しい人が入会しない。
70歳未満の人が入会していない。
会員の高齢化により役員を拒否される。
後継者の問題や役付きの方の私物化によって、運営に支障をきたしている。
高齢化に伴うクラブ員の減少。区老連理事会などへの参加の際、区域外の人が入っている団体の参加が困難。（踊り、コーラス、楽器演奏団体などの参加に問題が生じる）

後継者、単位クラブでは会長や役員
会員数の減少
老人会の会員を増やす。物作り等年2回程度したいと思っています。
会員の減少
コロナ禍になってから集まりにくくなった。
役員の後任が決まらない。
高齢化の中で逝去される会員も年々増えつつあるので活動の内容も変更又は中止せざるを得ない。新入会員の加入が望まれる。堺市の関係団体をもっと活用し会員の親睦と活動を分かち合う必要がある。
会員の確保、60代の方が入って下さるといいのですが、老人クラブという名前に抵抗が有るようです。
役員する人がなかなかいないので大変です。
会員数の減少と高齢化
思う様に人が集まらないのが先行き大変です。何せ、ほとんど70歳以上の高齢の為、会の代表を引き受ける者が出来ません。
適任者不在の為、困っている。
会員増加運動が厳しい。
会員の減少
後期高齢者がほとんど
女性入会者75歳以下で皆無です。自治会からの助成金が75万から15万に減額された。家族葬が増え、自治会への供養がコロナ前80万から現在30万に減った。
会員の減少、役員のなり手が無い。ボランティア精神を持っている人が少なくなってきている。魅力のある会にしたいと思っているが難しい。
次期会長候補がいない事
若い人（60歳代）に入って欲しい。
町会の件数が段々と少なくなり、これから老人会に入る人数が減少傾向になる事。
高齢化、新規加入者がいない。
老人クラブに入会してくれない事、年々会員数が減る事。
会員の高齢化、新会員（ヤングシニア）の加入がない。
若い人の新規加入はほとんどなく、老人クラブの高齢化が著しい。平均年齢も80歳を越えている。そのため軽スポーツに参加する人もほとんど固定化している。
古い人は年を重ねていて次の入会者は少ない。
会員の高齢化、85歳以上が半数である。世話人達の高齢化
高齢化
会員の高齢化と60代の（方の）会への興味
会員の増強（入会者）が増えない。

老人クラブの今後どうしたらいいか。
後継者の問題、新会員不足。クラブ名の統一
学習面での勉強会があったら良いのになあと思う（スマホ教室、社会情勢、新聞等で大切なもの）。
役員不足、新会員が入らない。
新規加入者が少ない点。 役員を引き受けてもらえない状況。 多様な情報過多の中、自らの嗜好が求め易くなっている為、地元の老人クラブに加入する必要を感じなくなっている。高齢者世帯、独居世帯が次には施設又は病院生活となる現状
新入会委員の加入促進
老人会の集会所が遠くにある方は、なかなか歩いては来てくれません。
超高齢が多く会員不足
役員のなり手がいない事と役員の高齢化
新会員の加入促進（会員の高齢化による会員数の減少防止）
世話係が同じ人ばかりで交替で世話をする人がいなく、皆、様嫌がります。
役員の後継者がいない。
会員の減少。役員のなり手がいない。総会等多数人が一堂に会する場所がない。
高齢化
老人が増えるが会員になりたがらない。老人会という名前の聞こえが良くない。 施設への通所者や長期入院の人が増えている。
60歳～70歳までの方が少ないので次期役員候補を育成することです。
老齢化
高齢者が多く、老人クラブ加入の説明等（が難しい）
ウォーキング、ハイキングの参加者が少ない。
高齢化
新しい加入者が少ない、高齢化が進行。 役員をやりたがらない。
勧誘しているが、入れば役をしなければならないからという理由でなかなか入会しない。
会員が高齢化して活動が限られてくる。会員数の減少。地域会館の使用が制限が多く活動しにくい。
役員のなり手が少ない。
会員が減って60歳代の人が入ってくれない。
会員の高齢化（39/67）で80歳以上が過半数を超えている。
若い人が入ってこない。
高齢者が多く活気が薄れている。会長の後任が見当たらない。

人数が少なくなっている。紹介をしてもらう。
マンションの集まりの為、地域会館で役員会議等を開催
高齢者で病弱で施設に入っている人は脱退したがる。また60歳になっても仕事の都合でなかなか入会してもらえない。
会員の減少。一旦、役員を引き受けると高齢になっても後任がいない。このままでは消滅する。
新規入会者が「皆無」に近い。
新規加入者が無くて会員の減少が止まらない。社会福祉協議会、包括支援センターの指導を受けながら運営していますが。
若い方にもっと入って欲しい。若い人は仕事をしている、定年が伸びているので。
高齢化
後の事を願う人がいない事。
年齢層が高いため出席しにくい。
入会者がいない事。 役員をお願いすると退会される。 町会員も減少していく中で町からの補助金も削減される可能性もあり、その為に貴クラブへの会費納入ができなくなり退会せざる事にもなる。
人数が減ってきている。楽しい催物を増やさないといけない。
参加人数が減少していく事。
若い人が入会を拒む事あり。
新しい入会者が少ない。
全ての行事・クラブの参加者が超高齢、80歳以上が多く70歳前半の方が少ない、特に男性は入会が少なく。夫婦でも夫は入会者が少ない。
現在の会員の倍ぐらい年寄りがいるのに老人クラブに入りたがない。
各クラブは高齢化に伴い会員が徐々に減少し新規加入がほとんど無い。
後継者が出てこない。 有資格者が老人クラブに入らない。 市老連に非加入のクラブとの連絡、交流が難しい。
体を動かす事が出来ない会員が出て来た（年齢的）（ゲートボール廃部）。
高齢者が多くなり毎年亡くなる人が多く、会員の増加に苦労しています。
会員の高齢化と新会員の不足から活動の活性化が行えない事です。
会員の高齢化で参加者が減少となりつつあり、又、新規加入が難しくなっています。
会員がいない。
会員の高齢化と役員のなり手不足
会員の増強
会員の拡大、会員の交流
会員数の減少

会員減少
会員の減少
新規加入者（若手）が無く、入会者は80歳前の方たちばかり。
会員の高齢化。役員のなり手が不足
クラブ人員の高年齢
クラブ員の高年齢

（２）課題の解決に向けての取り組み

役員会でひたすら改革を話し合っている。
老人クラブはあえて社会に役立つことよりも、（今後は）どれだけ楽しませるか、健康を維持できるかに主眼を置いた活動を行うべきとの方向で考えている
シルバー会への加入の推進。健康寿命の維持の為に行事や講習会の開催に取り組む。相互の顔が見える交流の実施（コロナ感染で出来ていなかった）
会員増強の呼びかけ
会員の増強
声掛け等
若手発掘
会員増強
若手役員の発掘運動
まずは仲良く対話を重ねている。
若人を探している。
注目を集められる行事を考える事。
声掛け運動
声掛け
地域内を戸別訪問して、新規加入を勧誘している。連合自治会の広報誌等を活用して当クラブの活動内容を紹介している
入会を呼びかけているが、町会の状況から見ても男性は団体活動に対して消極的な人が多い
会員の活動、いろんな楽しい事がある事を理解してもらうこと。
入会の声掛け他
活動紹介の広報活動
自治会と相談し加入増進を計っている。
校区・区・堺市労連の活動スケジュールに合わせにくいので活動スケジュールの調整等や老人クラブの活動内容の検討
今年度は新たに勧誘し20名程度入会したので、若い世代が増加し来年度は活動が活発になる様に期待

機会をとらえて入会の呼び掛けを行っている
家庭訪問
日頃の声掛け
会員よりの声かけ促進。自治会入会者への声掛け
研修旅行等や敬老の日の記念品をもっともっと良いものにする
役割の分担と協力の推進
各役員が若い人に声かけや、自治会活動を通じて申し入れている。
月1回の定例会を実施して現状報告（会員の状況とPR方法等）についてミーティング
新規加入者募集
1人1人お願いに行くが、断れることがほとんど。
老人クラブ活動案内掲載
未加入者への声掛け。活動内容などのPR
校区に10クラブがあるので、そのクラブの体験会、ディスコン、カラオケ、ウォーキング、健康麻雀、グラウンドゴルフと人気のクラブを体験してもらい老人会に入会を進める。
（各戸へ）訪問し加入の呼びかけ
新たに移住された方の2世帯同居の高齢者を対象にクラブへの加入を検討している。
新規加入者への呼びかけ活動をする
機会あるごとに新規加入の努力は一度と怠ったことはありませんが、加入には至らないもどかしさを感じています。私も会長として12年、年齢も88歳です。後任者もなり手がなく会員は理解しているが、そこが実現できていない
若手会員の勧誘（募集ポスター・声掛け）の継続。賛助会員（60歳未満で老人会活動に参加意欲と実行力のあり方）の募集。会長1名、副会長3名の4役体制であるが、話し合いで決まらない時は抽選を実施すべく会則を制定（令和4年度から）
60歳以上になった方の勧誘にまわっている。
自治会に協力依頼
人気のある活動に参加を呼び掛けて案内、チラシ、口こみで入会の勧誘に努めている。
安価のカラオケ装置がないか考えています。
日常の訪問
戸別訪問している
呼び掛けをするも反応なし
個人加入より世帯加入に切り替えした。積極的な勧誘により、全体的には会員数維持できている。クラブ活動に利用する集会所やグラウンド周辺の清掃から始めようと思っている。
清掃活動等、行事活動について取組み方の見直しを計っている。
呼びかけ
日々のコミュニケーションを大切に取組んでいます。

令和5年度から市主催の無料セミナー（出前講座）を利用して勉強会（認知症対策、詐欺等、終活）を実施していきます。12/15はY社の健康セミナーを実施予定です。2/16生涯学習まちづくり出前講座、申込み中です。
新規入居者に接触しているが、なかなか良い人がいません。
口コミで会員を増やそうとしている。
会員それぞれが近くの方々に呼びかけて内容を説明している
他町の老人クラブの支援を求めている（困難との返答）
他町の老人クラブの支援を求めている（困難との返答）
他町の老人クラブの支援を求めている（困難との返答）
新年会、敬老の日などコロナ禍の中、集合できなかった。記念品等配布し親睦を深めているが集まる機会の活動を検討したい。
ポスター、回覧で申し込みを促している。
自治会に入会された方には老人会という会もありますので、と伝えて下さいと（依頼している）！！
後継者問題は自分自身の問題として取り組む。（会を私物化し、運営に支障をきたしている役員を）早く交替させるべく手を打っているが進まない。
役員で協議、話し合う。
声掛け
声掛けをしている。
役員会議で後任の人選し対応していく。
各班長を啓発し、行事計画を検討しつつある。 各関係団体（機関）より出張講座等を増やすことを考えている。 行事等における保険の加入を検討中。
声掛けをする方を相談して探してます。
友人に頼みに行ってやってもらってます。
入会年齢に達した町内会員に勧誘しているが、参加（加入者）者が増加しない。
町会と一緒に入会への取組みは行っています。
入会の呼びかけ
65歳以上の女性には積極的に先輩会員から声をかけています。運営資金（自治会からの助成金の減額）については今後も期待できそうにないので経費節約や資金集めに走ります。
ボランティア精神で頑張っています。積極的に会員の入会をお願いに上がっています。
声がけはしているが？・・・
入会の呼び掛け
現在はしていませんが、将来他の地区との合併を考えなければと思っています（町会も含めて）
声掛けのみ
勧誘に行く事

自治会への働きかけ
役員が友人知人に声掛けをするしか、効果的な方法が見つからない。
来年度から自治会を拡大し、地域コミュニティとして役割を担う。自治会/老人会の枠を取り除くこと。
見込みのある人は入会の誘いに行っている
月に1回は安否確認をして一人でも安心して暮らせる場所に・・・・。
担当の方、会長、副会長話し合ってこの10月から元気アップ体操の再開が決まりました。
若い人は入りたがらないので打つ手なしの状態
戸別訪問及び入会の呼び掛け
話し合ったことがないし中心になる人がいない。
新会員入会をすすめている（が役が当たるからと言って入ってくれない。）
役員だけでも結束しなければいけない事から会議で意思疎通を図っている。 地域の老人クラブに是非とも入って活動を共にしたいと思って活動している事例を教えてください。
回覧板や役員の口コミ
訪問にて勧誘
自治会の役員に相談している
定例役員会で役員に対し入会の声掛けをするよう要請している。 会長自身も入会有望な人に声掛けをするようにしている。
お世話係のなり手がなく、また役員、会員が高齢化のため声をかけても進展しない。
広く声を掛けているが・・・・
老人クラブの存在意義を啓蒙することで老人クラブの必要性を認識してもらうために、総会、役員会等で学習することを心掛けている。役員会で会員の勧誘について協議し各々、戸別訪問して会員の増に努めている。
勧誘をしているが、まだ勤めている方が多く、元気な人は色々とやる事が有るようで先細りです。
役員の方に入会を促してもらうこと。本人の好む活動に積極的に参加することを求める
啓蒙活動を取り組んでいます。（老人会という名前が気になる方も）
色々な催しへの参加呼び掛けをしているが、楽しいと思ってもらう事は難しい。
若い人を誘う
話し合い
魅力的なクラブに（したい）と考えるが難しい
新しいサークルを立ち上げることで新会員を増やすことに成功してきた。
会員以外のメンバーに役員さんが声掛け
会員増強促進活動
自治会の総会で活動報告を行っており、また、折に触れクラブ活動への誘いを行い老人会への勧誘を行っている。

会員の皆様にパンフレット等配り、会員を増やしたい。
校区主催行事への参加要請
毎年3～4月に加入者を募集しているが加入してもらえない。
若年層に声掛けはしている。
60歳代の加入促進
候補者をリストアップしていく。
声掛け
町内へのお願い。戸別訪問。
皆が楽しんで参加できる行事を行う。参加の呼びかけ
年代層でのグループ活動も織り込んでいる。
クラブ名称の変更とかディスコン等の新しいクラブの団体を作る。
呼び掛け
これといった解決策が見当たらない。
（体を動かすことができない会員が出てきたので）会員の体力作りは進めていく。
常に未会員の方々に意識をもって会員増加に努めています。
検討中
呼び掛け
会員募集の広報を作成し提示している。
掲示（板に会員募集の）ポスターを貼る。
お茶のつどいを開催して交流を図っている。会員以外の人にも誘っている。
役員さんに加入してくれそうな人に声を掛けて頂くお願いをしている。
会員増強
会員の増強、令和5年度は106名の会員となり新しい、どんな活動に取り組むか検討思案中です。
町会の役員後に声を掛けている。
自治会報・回覧チラシなどでの入会募集
新規会員の募集
新規会員の募集
新規会員の募集して若返り
新規会員の募集